



いま、様々な場所で行われているアウトリーチ活動。  
このラボでは、クラシック音楽のアウトリーチに特化して、  
多角的視点からアウトリーチについて語り・知り・学びます。  
自由にディスカッションしましょう！



### Vol.1 これまでのアウトリーチ / これからのアウトリーチ

2022年 5月 24日 (火) 13:00～16:15 会場/京都コンサートホール 会議室 ※関係者のみ

スピーカー：児玉 真 (一般財団法人 地域創造 プロデューサー)

アウトリーチ的な活動は1950年代にその濫觴(らんしょう)があります。良い音楽を聴かせれば良かった時代から、特にこの20年ほど公立の文化施設をめぐる環境は、社会やコミュニティとの関係において大きく変わってきています。アウトリーチの手法や出会う人達との関係がその変化に対応する考え方を作るのに大きな可能性を持っていると考えていますので、今回はそのきっかけになるお話をしてみたいと思っています。



### Vol.2 演奏をしない音楽家! オークストラによるワークショップ型のアウトリーチ

2022年 8月 12日 (金) 13:00～16:15 会場/京都市北文化会館 創造活動室 《定員 30名》

スピーカー：柿塚拓真 (公益財団法人 神戸市民文化振興財団 事業部演奏課 演奏担当課長)

演奏：松谷由美 (京都市交響楽団ヴァイオリン奏者)・渡邊正和 (同団チェロ奏者)

例えばお客さんと音楽家で一緒に砂場でお城を作ったり、共に野に出て食材を採り料理をするようなことが音楽でもできれば、自由に音楽を味わい、今までと違った関わり方ができるはず。双方向の交流から聴衆は新しい経験を少し持ち帰り、オーケストラの方はたくさん持ち帰ることも。そんなワークショップ型のアウトリーチについて実践を基にお話します。



### Vol.3 東京文化会館が実施するアウトリーチ活動

2022年 10月 27日 (木) 13:00～16:15 会場/京都市北文化会館 創造活動室 《定員 30名》

スピーカー：福井千鶴 (東京文化会館 事業係 教育普及担当係長)

演奏：磯野恵美・古橋果林 (東京文化会館 ワークショップ・リーダー)

東京文化会館では、保育園・幼稚園～大学、特別支援学校等の教育機関の他、「あらゆる方々に音楽の喜びを！」をスローガンに、独自に開発した参加型のワークショップを高齢者施設、障害者施設等でも実施しております。今回は、事業の成り立ちや進展の様子とその目的、当館のアウトリーチ・コンテンツについてお話しさせていただきながら、当館ワークショップ・リーダー2名によるワークショップも体験いただく予定です。



### Vol.4 これからのアウトリーチ～京都コンサートホールの取り組みに着目して

2023年 2月 20日 (月) 13:00～16:15 会場/京都市北文化会館 創造活動室 《定員 30名》

スピーカー：梶田美香 (名古屋芸術大学 教授、アウトリーチ・ラボ代表)

演奏：京都コンサートホール第2期登録アーティスト

目的も方法も内容も手探りで始まったアウトリーチが日本に導入されてから、20年余りが経過しました。文化芸術が開かれたものであることは、アーティストや劇場が開かれた存在であることが前提になっています。これまでの歴史と、1年間の京都コンサートホールの取り組みを振り返り、これからのアウトリーチで何を見つめていくべきなのかを考えます。



### 聴講の申込 について (Vol.2・3・4)

〈対象〉 普段からアウトリーチ活動に関わるアーティスト・文化施設のスタッフ・受け入れ側の方々 等

〈参加料〉 無料/要事前申込 (先着順)。随時、申込を受け付けております。

〈申込方法〉 ①お名前 ②メールアドレス ③電話番号 ④所属先 ⑤聴講を希望される回 を明記の上、

京都コンサートホール事業企画課【kikaku-oubo@kyoto-ongeibun.jp】までご連絡ください。折り返し、詳細をお送りいたします。

なお、定員に達した場合は聴講をお断りする場合がございます。ご了承ください。

事業の詳細はこちら/

